

9月のイベントカレンダー

日	曜	行事予定
1	火	13:30 日本語サロン
2	水	
3	木	13:30 日本語会話教室(夜)
4	金	10:00 日本語会話教室(昼)
5	土	
6	日	休館日 インバウンド研修会
7	月	休館日
8	火	13:30 日本語サロン
9	水	
10	木	18:30 日本語会話教室(夜)
11	金	10:00 日本語会話教室(昼)
12	土	10:00 地球ちよい旅 ブルンジ編
13	日	10:00 子ども日本語ひろば
14	月	休館日
15	火	13:30 日本語サロン
16	水	
17	木	18:30 日本語会話教室(夜)
18	金	10:00 日本語会話教室(昼)
19	土	
20	日	休館日
21	月	休館日
22	火	休館日
23	水	
24	木	18:30 日本語会話教室(夜)
25	金	10:00 日本語会話教室(昼)
26	土	13:30 情報紙発送作業
27	日	10:00 子ども日本語ひろば
28	月	休館日
29	火	
30	水	

会津若松市国際交流協会

〒965-0871 会津若松市栄町2-14

レオクラブガーデンスクエア5階

TEL:0242-27-3703 FAX:0242-27-3704

Webサイト: <http://awia.jp> メール: mail@awia.jp



<https://www.facebook.com/awiajp/>

まちなか案内人養成講座(秋の部)

「まちなか案内人養成講座」の第5期生(2020秋の部)の募集を開始します。毎回、20名を超える受講者をお迎えし、「会津の歴史」、「商家の歴史」、「目利き入門講座」などの講座を行います。終了後は①まちなかの案内人をめざす、②福西本店の案内人になる、③鶴ヶ城ボランティアガイドをめざす、④既にガイドの方はハイレベルの案内を目指すなど、様々な活用法を提案いたします。

主 催 会津若松まちづくり株式会社

期 間 10月6日～3月9日 全19回(火曜日の18時開催)+特別講座
申込み 9月23日(水)まで

申込日、名前(フリガナ)、住所、電話番号、メールアドレスを添えて、下記のいずれかの方法でお申込み下さい。

①メール infomail.fukunishihonten@gmail.com

②FAX 0242-38-2833

③持参 福西本店受付まで

問合せ先 090-9423-8515 会津若松まちづくり株式会社

ふくしまで世界旅行しよう 結・ゆい・フェスタ2020

国際交流イベント「結・ゆい・フェスタ2020」今年は「withコロナ」形式で開催します！世界のおいしい食べ物やお酒を楽しんだり、世界のことばに触れたり、ミャンマーの人とテレビ電話できちゃうかも…！？

海外旅行のかわりに福島市で世界を感じるイベント、「結・ゆい・フェスタ」へ、ぜひお越しください♪

日 時 9月12日(土) 11:00～17:00

入場料 無料

会 場 街なか広場、ふくふる(福島市本町2-3)

主催・問合せ 福島市国際交流協会(F-IFA)

TEL 024-525-3739



お手伝いお願いします

情報紙の袋づめや宛名シール貼りなどの簡単な作業です。

1時間半くらいで終わります。当日直接おこしください。

日 時 9月26日(土) 13:30～ 場 所 当協会



こんにちは
事務局です

What's "FINE"

FINEはなぜ
"FINE"?

シェイニーさんの国際交流員としての任期を調べようと、過去のFINEをめくっていたら、「国際交流情報紙のネーミングが決定しました」という記事を見つけました。「FINE」という名前の考案者は、当時高校生だった星 希望(ほしのぞみ)さん。F=FREEDOM(自由)、I=INTERNATIONAL(国際的)

N=NECESSITY(必要)、E=EXPERIENCE(経験)
つまり、「国際的で自由な経験が必要だ」という考えのもとに名付けられた名前なのだそうです。また、FINEという英単語にある「みごとな、元気な、天気が良い」などの希望的な意味から、情報紙FINEが会津若松市の国際的な活動に「FINE」な未来をもたらしてほしいという願いも込められているそうです。手前みそですが、とてもいい名前だなあと改めて思いました。

※創刊第3号(1996年7月)

FINE

Freedom/International/Necessity/Experience

消毒液の設置

まだまだ暑い日が続きますが、みなさま、お元気にお過ごしでしょうか？

AWIA(当協会)は感染症対策を十分に行いつつ、

みんながお互いを尊重し合って生活できる社会づくりを目指します。

会員随時募集中！

消毒・洗浄



手洗い・
手指衛生の徹底



正面は避ける



三密の回避



換気の徹底



健康管理の徹底



(密着にちよ) マスクの着用



2m
距離を取る



秋の日本語会話教室をオンラインでも！

9月より外国出身者対象の秋の日本語会話教室が始まります。学習者からの要望を受けて、今年は希望者にはオンラインでの授業を行います。通常クラスと同様に、当協会のボランティアが丁寧に指導します。日時や時間については、柔軟に相談に応じます。今までは時間が合わない、家が遠いなどの理由で参加できなかった外国出身のお知り合いの方に、ぜひ、お知らせください。

回 数 12回(90分/1回)
日 時 相談に応じます
受講料 会員 4,000円
会員外 6,000円
申込み 当協会まで

ハローワールドクラブ小学生



みんな
“世界”の小学生

あつまれ“世界”の小学生



毎年大好評の小学生対象ハローワールドクラブを、今年は秋からスタートします。市内の小学生を対象に、各国のゲームやクイズ、工作などの体験を通して世界への好奇心をはぐくみます。会津在住の外国出身の方をゲストに迎え、学校で習った英語や英語以外のいろいろな言葉で交流します。
※今後のコロナウィルスの感染状況次第では、延期や中止の場合もあります。

対 象 市内の小学3～6年生
期 間 10月10日(土)～11月28日(土)毎週土曜日/全8回
時 間 ①3,4年 13:30～14:15(45分)
②5,6年 14:30～15:15(45分)
場 所 会津稽古堂 研修室1
講 師 ノラ ノバック(当協会国際交流員 アメリカ出身)、他
受講料 8回/6,000円(保護者が協会会員の場合は4,000円)
定 員 各クラス15名(定員になり次第締切)
申込み 10月7日(水)までに当協会へ

ハローワールドクラブ中学生



オンラインでチャレンジ！Hello world 中学編

外国出身の方や、国際的な活動をしている方をゲストに、オンライン(Skype)でお話を聞いたり、簡単な英会話に挑戦します。当協会としても初めての試みに、協力してくれる中学生を募集します。通信環境やSkypeソフトウェアなどは、各自で準備していただくことになりますので、ご不明な点は、お気軽にお問い合わせ下さい。

対 象 中学生(英会話に挑戦してみたい方)
日 時 9月中旬～10月下旬の土曜日/3回
16:30～17:30(60分)
講 師 当協会国際交流員、他
受講料 無料(終了後アンケートへの協力をお願いします)
定 員 5名程度(先着順) パソコンでSkypeを使える方
申込み 9月12日(土)までに当協会へ(Emailで
mail@awia.jp)



地球ちよい旅

知りたい！ブルンジ共和国 日時:9月12日(土)10:00～11:30 場所:会津稽古堂3階 研修室3

ブルンジ共和国出身のチェルビン ムギンヤさんに、お話を聞きます。参加費は無料、どなたでもご参加ください。9月11日(金)までに当協会までお申込み下さい。詳しくは本紙2ページをご覧ください。





新国際交流員の紹介

Nola Novak ノラ ノバック

Hello! はじめまして!

9月からの
新メンバー!

ノバック ノラと申します。今月から国際交流協会の国際交流員として勤務させていただきます。よろしくお願いします！
アメリカ出身で、日本に来て三年になります。最初は新潟市で英語の教育指導助手として勤務していました。
去年の秋、ハイキング旅行で初めて会津若松に来ました。その時、磐梯山の山頂から会津の景色を見て、「会津っていいね～」と思いました。だから今回、国際交流員として会津若松市で仕事や生活ができることをとても嬉しく思っています。
もし機会があったら、ぜひ国際交流協会に来て下さい。会津の色々ないいところについて教えていただければ幸いです。
皆さんに会うのを楽しみにしています！（ほぼ本人の日本語の原稿のまま掲載します）

Hello, nice to meet you!

My name is Nola Novak and starting this month, I'll be joining the AWIA as a Coordinator for International Relations. Three years ago, I moved to Japan from my hometown in America and started working as an English teacher in Niigata City. Last fall, I came to Aizu-Wakamatsu for the first time during a hiking trip, and when I saw the view of the beautiful Aizu landscape from the top of Mt. Bandai, I knew I had to come back to Aizu again. I'm so excited to have the opportunity to work and live here in Aizu-Wakamatsu, and I'm looking forward to serving the international community as a CIR. If you're in the area, feel free to come by the AWIA and say hello! I'd love to hear about where you're from, and your favorite things to see and do in Aizu-Wakamatsu.



9月12日の
地球ちよい旅
ブルンジ編で
お話しします！

9月の地球ちよい旅のゲスト、ブルンジ共和国出身のチェルビンさんをご紹介します。ブルンジを知らなかった人も、これを読んでチェルビンさんの笑顔を見たら、もうブルンジ通の一人です！

Cherubin Mugisha
チェルビン ムギシャさん

アフリカのど真ん中から“サムライシティ”へ

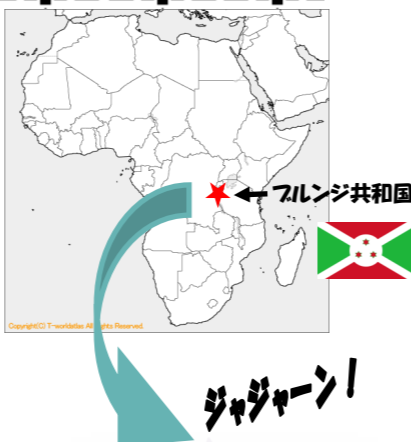
ブルンジ共和国出身のムギシャ チェルビンです。2018年9月に、日本のコンピュータサイエンスの最高学府と称される、会津大学の大学院を卒業するために会津に来ました。

この2年間、私は学業の他にたくさんのことを学び、会津が歴史に満ちた街だと知りました。会津に住む思いやりのある人々が、日本文化を愛するみんなのために、会津の歴史をさらに独特で魅力的なものにしていることを知り、ますます会津に来てよかったと思いました。

私の母国ブルンジは、アフリカの中でも小さい国の一つです。1962年のベルギーからの独立以来の政治問題もあり、世界で最も貧しい国の一つとされています。観光スポットとしては、アフリカの大地溝帯グレート・リフト・バレーによって形成されたアフリカ大湖沼、タンガニーカ湖が有

名です。「地球ちよい旅」では、タンガニーカ湖の美味しい魚mukeke(ムケケ)のことや、世界無形文化遺産の伝統的な太鼓ingoma(インゴマ)のことなどを、写真をお見せしながらお話しします。どうぞ、お楽しみに！

基礎データ（ブルンジ共和国）
面積：2万7800㎢
人口：1,117万人（2018,世銀）
首都：ブジュンブラ
通貨：ブルンジ・フラン



ジャジャーン!



鶴ヶ城にて 2018年9月

もイチ度
会いたい
あの人

第9回

Shangzy Crawford
シェイニー クロフォードさん

当協会元国際交流員
つくば・インターナショナル・スクール（TIS）現校長



1997年から2000年まで国際交流員だったクロフォード シェイニーさん。シェイニーさんは今、茨城県の「つくば・インターナショナル・スクール（TIS）」の校長先生です。そこにいたる経緯や、鈴木前会長との思い出、新しい国際交流員やAWIAへのメッセージをうかがいました。

“国際的な心”とは？ 協会(AWIA)の役割とは？

Q1.つくば・インターナショナル・スクール（TIS）の校長先生になった経緯を教えてください。

まず最初に、私が長期的な計画を立てずに今を生き、運命を楽しむタイプだとお知らせしておくべきかもしれません。2000年にAWIAを辞めた時、私はカナダで図書館情報学の学位をとるつもりでした。（協会の図書管理は私のお気に入りの仕事でした。）トロントの日本総領事館やカナダ日本協会に就職しましたが、日本に戻りたくなりました。そんな時、日本で図書館情報学の学位をとると知ったのです。それが私を現在筑波大学の一部である（旧）図書館情報科学大学へと導きました。

2005年に大学を卒業しましたが、司書の仕事はなく、国立環境研究所の翻訳の仕事しながら、つくば・インターナショナル・スクール（TIS）でボランティアをしていました。その頃TISの校長だった加納正康先生は、私が学校をよく知っており、学校を愛していること知り、「一緒にこの学校を、生徒数160名の国際バカロレア認定校（※1）にしよう！」と誘ってくれました。その頃のTISには、生徒が8人しかいませんでした。私のやる気に火が付きしました。加納先生は私に、「いつかこの学校の校長先生になってほしい」ともおっしゃいました。しかし私は「アシスタントとして学校運営に関わりたい」とこたえました。それが2008年のことでした。悲しいことに、2011年、加納先生は突然亡くなってしまいました。私は、この学校を一番よく知る人間で、私の校長就任は加納先生が望んでいたことでした。2011年3月、私は校長になる決意をしました。

Q2.急に校長先生になってどんな苦労がありましたか？

突然の校長就任は、大きな挑戦でした。加納先生が存命の頃、私は先生の考えに反対し、議論になることがありました。けれども加納先生は動じず、「シェイニー、君との議論はうれしいよ。君が学校を大事にしているのがわかるから」とおっしゃいました。こうした議論は、彼が私に残した貴重なレッスンとなりました。校長になってからの私は、広く全体を見て、学校に関わる全ての人への責任を感じることができました。ようやく加納先生の心がわかり、理想に近づいたように感じました。（今のスタッフの中には、かつての私のように私に反対する者がいます。そして私はかつての加納先生と同じように、彼らを諭すことがあるのです！）

Q3.学生たちには、何を一番に学んでほしいですか？

学生たちに学んでほしいのは“国際的な心”です。“国際的な心”は、「日本人」と「外国人」を区別しません。“国際的な心”は、他人を尊重し理解しようと努めつつ、自分や自分が継承しているもの（文化・信念・価値観など）を十分に尊重し、理解しようとします。国籍が違う者同士だけでなく、会津に住む者同士にも、“国際的な心”は重要です。

Q4.退任した鈴木前会長との思い出を教えてください。

この質問に答えようとすると思ってしまう。AWIAで働いていた20代の私は少し“wild child（やんちゃ）”だったかもしれません。私は情熱的で、100万個ものアイデアがあり、それらをすぐに試したいと思っていました。うまくいかはともかく、試してみたかったです。若いエネルギーはもちろん本当に良いものですが、常に新しいことを求める若者と一緒に働くのは大変です！鈴木前会長（当時は副会長）は苦労したでしょう。なぜなら彼は、私に「いいえ」と言わなければならない立場だったからです。私は今、組織のリーダーになり、鈴木前会長の立場がわかるようになりました。彼が私に何を伝えたかったのか、今なら理解できます。私のアイデアはかなり奇抜だったので、将来私が後悔しないように、未熟な私の言動を常に気にかけてくださっていたのです。心から、私のことを考えてくれたのだと思います。改めて、私からの感謝と敬意、そして私の発想に忍耐強くつきあってくれたことへのお礼を伝えたいです。長い間お疲れさまでした。そしてAWIAへのご尽力、本当にありがとうございました。

Q5.新しい国際交流員とAWIAへメッセージを下さい！

新しい国際交流員と会津の皆さんには、“国際的な心”の本当の意味を、真剣に考えてほしいと思います。もちろん国際フェスティバルなどのイベントや、日本語教室は大切です。しかし、AWIAは、会津若松市をすべての人にとって住みよい都市にするために、人と人とのより良い関係を作る組織であることを忘れてはなりません。重要なのはイベントをすることではなく、人と人をつなぎ、よりよい関係を構築していくことなのです。

※1 国際バカロレア(IB)とは

1968年に発足した財団法人国際バカロレア機構によってつくられた国際教育的な教育プログラムです。「国際的に認められる大学入学資格」の授与および「学生の柔軟な知性の育成と、国際理解教育の促進」（文部科学省HPより引用）を目的としています。

“国際的な心”とは？（TISの定義によると）

- ・人間の多様性を理解し、受け入れ、祝福すること
- ・文化、信念、価値観に関わらず他者を尊敬すると共に、我々自らのアイデンティティの認識を持つこと
- ・様々な観点を得て、人類の共通性および地球環境の保護という信念を育むために、国際社会と連携すること
- ・自らの声で話し、心を開いて聞くことにより、共感と思いやりのあるコミュニケーションができること
- ・全ての人にとって世界をより良い場所にするために、貢献し、行動することにより、責任ある地球市民でいること